

一宮市 新庁舎のご案内



さらなる市民サービス向上を目指します。



市長ごあいさつ

このたび、平成23年に建設を開始しました新庁舎が完成いたしました。これもひとえに市民の皆様をはじめ、市議会並びに関係各位のご理解とご支援の賜と深く感謝を申し上げます。

新庁舎につきましては、「どこでも、誰でも、自由に、使いやすく」を基本として、ユニバーサルデザインを幅広く取り入れ、訪れるすべての方に安心してご利用いただけるよう配慮するとともに、市民の皆様の利用が多い窓口部門を1～3階に集約し、短時間でサービスを受けていただけるよう総合窓口や案内機能を充実し利便性の向上を図りました。

また、地震等の大規模災害に備え、免震構造を採用するとともに、停電しても72時間連続で電気を供給することができる非常用発電機を配備し、市民の皆様の安心・安全を確保するための防災拠点としての機能を充実させました。

環境への配慮としましては、高気密断熱複層ガラスや窓廻りに庇を設置し外気温の影響を受けにくい構造としました。また、旧庁舎の地下を雨水貯留槽として再利用し、便所の洗浄や散水に使用します。

この新庁舎完成を契機といたしまして、全職員が一丸となり、より効率的・効果的な行政運営に努めるとともに、皆様に親しまれる庁舎となるよう、これまでも増して市民目線でのきめ細かな行政サービスを推進してまいります。

今後とも、市民の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

平成26年4月
一宮市長 **谷 一夫**



市議会議長ごあいさつ

一宮市は、大正10年9月1日に全国80番目の都市として市制施行し、以来昭和30年と平成17年の大きな合併を経て順調に成長してまいりました。現在は南北に走る鉄道の大動脈のほか、高速道路の4つのインターチェンジとひとつのジャンクションを備える交通の要衝として、また尾張部の経済文化の中心都市として発展を続けています。

そのような中、合併10年の節目にあたるこの一宮市に新たな防災拠点として市役所新庁舎が完成いたしました。免震構造を施したこの新庁舎を中心に、当市の防災体制が強化され、市民のみなさんがより安全安心に暮らせることとなります。

今までの庁舎は昭和35年に完成し、以来エレベーターの設置や10階までの増築、更に耐震改修など様々な改修を重ねてまいりましたが、機構の拡大や市町村合併により庁舎がいくつにも分散し、住民の皆さんに多大のご不便をかけるとともに、効率の悪い行政運営を強いられてきました。ここによりやく立派な新庁舎が完成し、市民サービスの向上と行政運営の合理化に大きな前進をみますことは、誠に喜ばしいことであります。

この新庁舎が一宮市発展の象徴として、市民の皆さんにますます愛されますよう、そして一宮市が尾張部の文化・経済の中心としてますます発展を遂げられますよう心から祈念いたしまして、ごあいさついたします。

平成26年4月
一宮市議会議長 **野村 直弘**

新庁舎の基本理念

1 市のシンボルとなる庁舎

温暖な気候と木曾川の豊かな水に恵まれた一宮市。

尾張の国の「一の宮」である真清田神社を由来とする一宮市は、古くから織物業が発達しており、織物と因縁の深い牽牛・織女けんぎゆう しよくじよにちなんだ、おりもの感謝祭「一宮七夕まつり」は全国的に有名です。

新庁舎が、この歴史ある一宮市のシンボルとなるように、主に以下の点に留意して建設しました。

一宮市の伝統や文化を織り込んだ新庁舎は、未来へと新たな歴史をつないでいきます。

- 「一宮らしさ」の抽出 …… 「七夕」「織物」をデザインコードとして取り入れています。吹流しのカラフルな色合いのサインや短冊をイメージした縦強調のデザインを主に使用しています。
- 「市政の透明性」の象徴 …… エントランスホールを自然光が入る明るい2層吹抜の空間とし、開放性を高め入館しやすい庁舎としました。また、各階の執務スペースは間仕切りを設けず、見通しの良いオープンな空間としています。
- 「日常的な親しみ」の創出 …… 本町商店街からは庇（ひさし）のある遊歩道（通称 天の川ロード）で新庁舎につながります。日常的に、気軽に新柳公園や市庁舎へとアプローチできるような空間構成としています。

2 便利でわかりやすい庁舎

庁舎には、様々な人々が訪れ、その目的も様々です。

ストレスなく館内を移動でき、自分の行きたい場所をスムーズに見つけられるように、建物中央の吹抜を中心とした見通しのきく平面と、わかりやすい動線となっています。

3 市民にひらかれた庁舎

昭和5年竣工の一宮市役所旧庁舎は、オープンカウンター方式を日本で初めて採用した庁舎でした。早くから市民に開かれた自治体を目指していた一宮市。新庁舎では執務スペースのオープン化はもちろんのこと、一般に開放可能な大会議室を設置しています。

4 安全・安心な庁舎

庁舎を訪れる人々すべてが安全で、安心して利用できるように、「建築物移動等円滑化誘導基準」を満たす庁舎としています。

また、第三者機関による防災評定や構造評定の評価書を取得し、非常時にも安全な建物としています。

構造形式は、震災に強い庁舎として、免震構造を採用しています。

5 環境にやさしい庁舎

自然エネルギーの有効活用や環境に配慮した材料を使用して、環境負荷低減に配慮した快適に利用できる建物を目指しました。外壁には高気密断熱複層ガラスを採用し、窓廻りにはアルミ庇(ひさし)や外気取入れユニットを設置して、ペリメーターゾーンの熱負荷の低減を図り、中間期には自然通風を利用する庁舎としています。

中央の吹抜を「エコボイド」として利用し、建物全体での通風シュミレーションを行いながら建設しました。



▲1階 ロビー イメージ

フロア案内

15階	機械室	
14階	議場傍聴席・大会議室	展望ロビー
13階	議場・第1委員会室・第2委員会室	
12階	議長室・副議長室・議会事務局庶務課・議事調査課・会派室	
11階	食堂・保健室	自販機コーナー
10階	営業課・下水道建設1課・下水道建設2課・上水道整備課・ 計画調整課・経営総務課・水道管理者室	
9階	監査事務局・給排水設備課・地域ふれあい課・交通政策室・ 経済振興課・農業振興課・農業委員会事務局・代表監査室・ 多重債務相談室・消費生活相談室	
8階	維持課・道路課・治水課・公園緑地課・まちづくり課・工事検査課	
7階	建築指導課・建築住宅課・市営住宅管理事務所・建設管理課・ 契約課・電話交換室	
6階	市長室・副市長室・人事課・企画政策課・秘書広報課・記者クラブ	多目的ロビー
5階	情報推進課・管財課・財政課・行政課・印刷室	
4階	行政課危機管理室・教育指定管理課・スポーツ課・学校教育課・ 教育文化部総務課・生涯学習課・教育長室・防災会議室	
3階	納税課・債権回収特別対策室・資産税課・市民税課	
2階	生活福祉課・高年福祉課・福祉課・保育課・子育て支援課	キッズコーナー 授乳室
1階	市民課・会計課・保険年金課・中央管理室・防災センター・守衛室・ 情報コーナー	A T M 自販機コーナー 指定金融機関
地下1階	機械室	



▲1階 エントランスホール イメージ

新庁舎 主な施設



▲総合案内 (1階)



▲1階窓口



▲1階ロビー記載台 (旧庁舎カウンター天板を再利用)



▲2階エレベーターホール



▲防災会議室 (4階)



▲食堂 (11階)

新庁舎 主な施設



▲議場(13階)



▲執務室



▲集密書架



▲多目的トイレ



▲エコボイド



▲吹抜け

施設概要

- **所在地**：愛知県一宮市本町2丁目5番1
- **敷地面積**：8,031.79m²
- **建築面積**：2,300.42m²
- **延床面積**：31,139.78m²
- **規模**：地上15階、地下1階、PH1階
- **構造形式**：基礎免震構造
- **構造種別**：基礎……鉄筋コンクリート造 + 下部地盤改良併用
柱・梁……鉄骨造、コンクリート充填鋼管(CFT)造、SRC造、RC造
耐震壁……鉄筋コンクリート造(地下1階のみ)
床板……鉄筋コンクリート造、捨型枠用デッキプレート床
- **契約工期**：平成23年10月8日から平成27年12月25日まで
(うち新庁舎建物：平成23年10月8日から平成26年3月28日)
- **第1期建設事業費** 約10,400,000千円
財源内訳
 - 上下水道部負担金 780,700千円
 - 合併特例債 7,168,000千円
 - 新庁舎建設基金 1,420,000千円
 - 一般財源 1,031,300千円
- **施工業者**

実施設計・監理	株式会社石本建築事務所 名古屋支所
建築工事	清水・榊原・中村特定建設工事共同企業体
電気設備工事	きんでん・マルエム・奥村特定建設工事共同企業体
空調設備工事	三建・村川・大興特定建設工事共同企業体
衛生設備工事	朝日・森銀・戸島特定建設工事共同企業体

建物の特徴

- **安全**

積層ゴムやダンパーといった免震装置を建物の下に設置し、建物と地面を絶縁することにより、地震による揺れを建物にゆるやかに伝える免震構造となっています。
- **便利でわかりやすい**

1～3階に市民の方に身近な窓口を配置するとともに、吹抜けにすることにより一体的な空間としています。また、エントランスホールも自然光が入る明るい2層吹抜の空間となり、開放性を高めて来庁しやすいデザインになっています。
- **環境配慮**

外壁に高気密積層断熱ガラスを採用、窓廻りにはアルミの庇を設置し、建物内の熱負荷を減らします。加えて、窓廻りに設置されている外気取入ユニットや建物中央部のエコボイドにより自然通風を利用するなど、冷房の負荷を減らします。

建設経過概要

- ・平成 18 年 12 月 マニフェストで新庁舎検討機関の設置と
基金の積み立てを表明
- ・平成 19 年 8 月 新庁舎建設等基本構想策定委員会を設置
- ・平成 20 年 2 月 新庁舎建設等基本構想答申
- ・平成 20 年 7 月 新庁舎建設基本設計委託契約締結
- ・平成 20 年 8 月 新庁舎建設検討委員会を設置
新庁舎建設検討委員会専門部会を設立
- ・平成 21 年 2 月 新庁舎建設基本計画(案)に対する
パブリックコメントを実施
- ・平成 21 年 4 月 新庁舎建設基本計画答申
- ・平成 21 年 7 月 新庁舎建設基本設計完了
- ・平成 21 年 11 月 新庁舎建設実施設計委託契約締結
- ・平成 23 年 2 月 新庁舎建設実施設計完了
- ・平成 23 年 10 月 新庁舎建設工事監理業務委託契約締結
新庁舎(第 1 期)建設工事請負契約締結
(建築工事・電気設備工事・空調設備工事・衛生設備工事)
新庁舎建設工事着工
- ・平成 26 年 1 月 新庁舎定礎式開催
- ・平成 26 年 3 月 新庁舎完成
- ・平成 26 年 4 月 新庁舎完成式典・見学会開催
- ・平成 26 年 5 月 新庁舎業務開始



新庁舎建設工事建物配置図





案内図

一宮市役所（一宮庁舎）周辺地図



住 所 愛知県一宮市本町2丁目5番6号
電 話 0586-28-8100(代表)
<http://www.city.ichinomiya.aichi.jp/>



一宮市